



## 市の税収を守れ

～関係部署と連携～

質  
一般会計決算での市税は、歳入合計に対する構成比率が10・1%と極めて低く、調定額91・5%である。反面、不納欠損額31万6000円と、収入済額186万3000円、収入未済額2億552万円に対し、収入済額0円と、その収納率は91・5%である。

少子高齢化が進む中、後継者不足により土地など固定資産の放棄は、大きな問題である。



荒廃した農地

答  
産業経済部長  
本市の基幹産業である農業は、担い手の高齢化や認定農業者の減少、後継者不足などにより、耕作放棄地の増加や生産額の減少、地域活力の低下が進んでいます。



## どうする荒廃農地

～流動化と集積により保全～

質  
高齢化や担い手不足により、労働力が減少し、遊休農地が増加している。こうした現状を把握した上で、農林業振興公社のあり方や農事組合法人の活用策は、どのような将来像をもつて農地保全に結び付けていくのか。

答  
市長  
バブル崩壊後、毎年地価は下落し、これに伴い固定資産税も減少しています。

質  
市長  
税の確保と税収対策について問う。

## 行政組織再編は今がその時期なのか

～新庁舎移転前の平成24年度当初が良い～

質  
組織再編（部長制廃止など）の意図は、私の公約でもあり、行政組織をフラットで簡素化し、政策・施策の意志決定の迅速化を図る必要があると考えています。



質  
課制、室制の基準は。課制については、現行組織に関連する業務を中心とした課の再編を基本に、業務の連携・支援体制も併せて考慮しています。

質  
室制については、特定の行政課題などに担当させ、業務の専門性の強化、事務の効率化を図ることを目的としています。

質  
人事評価に対する基本理念は。

質  
①職員の意識改革、資質および能力の向上、

質  
②人材育成につながる職場環境づくり、

質  
③人材育成の視点に立った客観性、透明性と適材適所の職員配置などの必要と考えます。

～人事制度を検証し、適正な人事管理に努める～

質  
次年度以降に「業績評価」の実施を加え、本格実施を予定しています。

質  
年功にとらわれることなく職員の職務に対する遂行能力を基本として、全局的視野に立って適任者の登用を行っています。

質  
人事評価の基準は。

質  
本年度は「勤務態度評価」「能力評価」の2つをまず試行し、職員への制度周知を図り、

質  
職員の資質向上、組織の活性化、政策課題の効率的な執行を図るためのものです。

質  
管理職の登用と昇進の基準は。

質  
年功にとらわれることなく職員の職務に対する遂行能力を基本として、全局的視野に立って適任者の登用を行っています。

## 職員の人事管理はいかにあるべきか

～人事制度を検証し、適正な人事管理に努める～